

とよなか都市創造研究所
令和3年度（2021年度）調査研究報告会 開催案内

1. 目的

とよなか都市創造研究所において令和3年度（2021年度）に実施した調査研究成果を報告します。報告会は、都市政策に関する問題等について市民や市職員の認識を深め、市民の市政に対する理解並びに市職員の政策形成能力の向上を深めると同時に、本市の地域資源を再確認し、これからの地域づくりを考える機会として実施するものです。

併せて、平成29年度（2017年度）に新規開校し、4年を経過した「とよなか地域創生塾」の活動報告を行います。

2. 主催

都市経営部とよなか都市創造研究所
総務部人事課

3. 日時

令和4年(2022年)7月8日（金）14：00～16：00

4. 場所

会場参加及びZOOMによるオンライン配信を行います。

会場：豊中市役所別館3階 研修室（豊中市北桜塚3丁目1-28）

※ZOOM配信を希望される方には、後日ZOOMのURLをメールでお送りします。

5. 講師

とよなか都市創造研究所職員（報告）

6. 対象

市民及び受講を希望する職員 30名程度

7. プログラム

14：00～14：05	開会、所長挨拶
14：05～14：25	研究報告1「少子高齢社会における人口の変化と市政への影響に関する調査研究IV」
14：25～14：35	質疑応答
14：35～14：55	研究報告2「南部地域活性化推進に関する調査研究」
14：55～15：05	質疑応答

15：05～15：10	休憩
15：10～15：25	研究報告3「アンケート調査の活用に関する調査研究」
15：25～15：40	活動報告「令和3年度とよなか地域創生塾」
15：35～15：45	質疑応答
15：45～15：55	事業報告（産業関連表・EBPM連続講座他）・今年度事業の告知
15：55～16：00	事務連絡
16：00	閉会

8. 内容

研究報告1「少子高齢社会における人口の変化と市政への影響に関する調査研究－人口の現状把握および人口把握手法の精緻化－」

（報告：比嘉康則（研究員））

令和2年国勢調査・住基データを用いた人口の現状把握及びこれまでに実施された将来人口推計手法の検証を行うとともに、地域別・世帯類型別に拡張した人口（世帯）推計手法を検討した。また、豊中市将来人口推計マニュアル（第2版）を発行した。

研究報告2「南部地域活性化推進に関する調査研究」

（報告：平田誠一郎（研究員））

市の南部地域活性化推進に寄与するため、市民2,000人を対象に地域のイメージや人との関わりについてのアンケート調査を実施し、地域で居場所づくり活動等に携わる方へのインタビュー調査を行った。これらの調査結果から南部地域の良さや魅力について考察した。

研究報告3「豊中市のアンケート調査の活用に関する調査研究－市民ニーズ等の把握手法の検討－」

（報告：石村知子（主任研究員））

市が実施したアンケート調査の実態・課題の整理及びアンケート調査以外の市民ニーズの把握手法の検討を行い、より適切な調査の活用方策を検討した。また、職員向けの豊中市アンケート調査のてびきを発行した。

